

TOPICS & INFORMATION

2024 BELL チャリティーボウリング大会 in 福島

JPBA 承認大会にデフボウリング・ナショナルチームメンバー10名が招待参加!



▲大会参加のプロとデフボウリング・ナショナルチームメンバーの記念写真(写真提供:株式会社BELL/以下同)

▲優勝小林プロ(左)と鈴木代表

優勝は小林哲也プロ

株式会社BELL(鈴木馨代表)主催のJPBA承認大会「2024 BELLチャリティーボウリング大会in福島」が8月11日、福島オークラボウル(福島県福島市)にて開催された。

同大会には(一社)日本ろう者ボウリング協会(JDBA/数見満理事長)からナショナルチームメンバー10名及び

専属コーチの伊藤丈氏が招待参加。

「来年東京で開催されるデフリンピックのボウリング競技に出場するみなさんが、プロと戦うことで何かを学べれば」と鈴木代表。デフボウラーがいつでもプロに相談したり、一般の大会にも積極的に参加できるような環境作りの意図もあるという。

総勢120名のプロ・アマボウラーが参

加した今大会(男女混合シングルス戦。H/Cあり)は、予選6G・準決勝4G(0スタート)を経て上位24名が1Gマッチの決勝トーナメントで覇を競い、本紙連載でもおなじみの小林哲也プロ(48期)が優勝を飾った。なお、今大会の賞金・エントリーフィー・協賛金・オークション売上金の一部は後日、主催者の任意で障がい者協会に寄付される。

ボウリング体験会&交流会も

前日の10日には、郡山市の後援及び「キッズサポートこおりやま」スタッフの協力を得てボウリング交流会&体験会をラウンドワン郡山店で開催した。

体験会は「障がい児の余暇活動としてのボウリングの普及」を主な目途としたもので、承認大会参加のプロ20名がマンツーマンで参加者の投球をサポートした。

プロとデフボウリング・ナショナルチームメンバーの交流会は、25年東京

デフリンピックのボウリング競技でプロがボランティアとして手伝えることがないかを模索するもので、「手話が完全でなくても会話ができるように考えるプロ仲間を増やしたかった」と鈴木代表。

「プロボウラーの社会貢献とボウリングの幅広い普及を第一義に考えて、こうしたイベントや大会は継続して行っていきたいと思っています。障がい者も健常者も、ボウラーのみなさんは個々のレベルに応じた大会に参加して楽しんでいただけると幸いです」



▲体験会ではプロがマンツーマンで補助

アイビーボウル向島が閉鎖・取り壊しに



▲アイビーボウル向島の外観(23年4月撮影)。最終営業日の翌19日には早くも解体作業がスタートした

都内墨田区に唯一残っていたボウリング場「アイビーボウル向島」(武田陽社長)が、土地建物所有者の意向で取り壊されることになり、8月18日の営業を最後に閉鎖された。同センターは1997年(平成9年)4月24日の開業以来、地域住民の社交場、近隣ボウラーの活動拠点として親しまれ、近年はBS日テレ「P★League」の収録会場としても使用されていた。

ラストイベントは恒例の「オールスタッフトーナメント」。武田社長、所属プロの高村希(42期)をはじめとするス

タッフ7名に、同センターと縁の深い佐藤昌徳(54期)、村上裕一(61期)両プロが、62名の一般参加者(会員ボウラー含む)と和やかに3Gを投球し、27年余りの歴史の幕を閉じた。

「人生の半分をこのボウリング場で過ごしてきたので残念ですが、致し方ありません。今後のことは未定ですが、前を向いてやっていきます」と武田社長。なお、同センター所属だった森本健太(51期)は蒲田イモンボウルへ移籍、8月13日にラストチャレンジを開催した幸木百合菜(53期)は9月1日付で相模原パークレーンズ所属となった。



▲ラストイベント「オールスタッフトーナメント」の会場風景。62名の一般参加者のなかには開業以来の会員ボウラーや「世界のシニア女王」吉田美智子選手の姿もあった(8月18日)

「健康ボウラー日本大会2024」追加情報 矢島、酒井両プロの来場が決定!

前号の本欄でお伝えした(公財)JAPAN BOWLING(JB/丹羽秀樹会長)主催の「健康ボウラー日本大会」(10月22~24日、ドリームスタジアム太田)に、特別ゲストとして「レジェンド」矢島純一(1期/通算41勝)、酒井武雄(9期/同37勝)両プロの来場が決定した。また、22日開催の懇親パーティーでは「ボウリング大好き芸人」マギー審司さんがマジックショーを披露する予定という。

同大会は男女各2名の混合4人チーム戦(H/Cあり)で、チーム24G(4×6G)トータルで優勝が争われる。現在、健康ボウリング教室及び健康リーグが行われているJB公認競技場の全国22センター

で予選会を開催中だ。

参加申し込み・問い合わせはJB内の健康ボウラー日本大会事務局(☎03-6804-5605 または email:info@japan-bowling.or.jp)まで。予選会は9月16日まで、本エントリーの締め切りは同30日となっているので、参加希望のチームはお急ぎを!

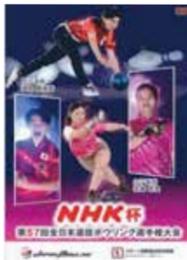


▲大会特別ゲストの矢島純一(左)、酒井武雄両プロ(©JPBA)

NHK杯のDVDを3名様にプレゼント

国内最高峰のアマチュア全国大会「NHK杯争奪第57回全日本選抜選手権大会」(5月17~19日、新狭山グランドボウル)の熱戦の様子を収録したDVDを、主催者JAPAN BOWLINGのご厚意により本紙読者3名様にプレゼントいたします。

ご希望の方はハガキに①住所②氏名③電話番号を明記の上、〒650-0012 神戸市中央区北長狭通4-3-5-101 (株)B.J.プラネット NHK杯DVDプレゼント係宛にご応募ください。締め切りは9月30日消印有効。なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。



トーナメントカレンダー

Table with 3 columns: 開催日, 大会名, 開催センター. Lists various bowling tournaments and their venues.

Advertisement for Parklanes bowling center, featuring photos of staff members, a QR code, and contact information.